



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

### CONTENTS

- ・一面 お肌つるつる温泉交流会／岩手県交流会
- ・福島県 アクセサリー作り／つながる「パパさろん」はじまる。
- ・宮城県 南三陸町「山内鮮魚店」元気に営業中!
- ・山形県 ままカフェ@ふくしま／新そば祭り交流会
- ・今月のキーワード 「公立高校進学」
- ・みんなの声 ・おすすめ情報 ・団体情報
- ・しあわせココロのつくりかた® ・編集部より

## 第44号

つながろう! ささえあおう!  
復興支援プロジェクトやまがた  
TEL 023-674-7311  
E-mail kizuna@yamagata1.jp  
発行数: 4,200 部

## お肌つるつる 温泉交流会

人の湯」として有名です。参加した方々は、2回も温泉に入ったりと笑顔で温泉を楽しみました。

昼食は、山形名物のいも煮です。山形県では各地域ごとに芋煮の内容が異なるのですが、ここ最上地域は、しょうゆ味、みそ味の両方を食べる地域です。そこで、2種類の味を用意し、みんなで食べ比べをしました。



11月16日(土)、避難者交流会「温泉! いも煮新庄満喫ツアー」がおこなわれました。福島県南相馬市、飯館村、郡山市、宮城県から避難されている方が、山形県内の新庄・最上地区より5名、酒田市より2名、鶴岡市4名、山形市・天童市より6名が参加し、総勢23名集まりました。

バスに乗り、紅葉を見ながら鮭川村羽根沢温泉「加登屋旅館」へ。

羽根沢温泉は、肌がつるつるになる「美



特定非営利活動法人 オープンハウス こんぺいとう  
〒996-0022 山形県新庄市住吉町1番12号  
TEL 0233-29-2301



庄内地域に住む人は、食べたことのないしょうゆ味から。村山地域に住む人は、みそ味からの試食です。その後はもちろん両方の味を食べましたが、どちらも美味しく、これまた話題のひとつになり、大盛り上げの昼食でした。

その後は、お部屋でお茶を飲みながらの交流会。福島県職員、山形県職員による相談コーナーと、最上総合支庁の職員の方から「冬の暮らし」についてのお話もありました。

これから、雪の多い季節となりませんが、ぜひ交流会にご参加いただき、交流を深めて頂ければと考えております。今後さまざまな交流会を企画しています。お待ちしております。

復興ボランティア 支援センターやまがた



Twitter



http://www.facebook.com/fvsc.yamagata

## 岩手県交流会 開催しました!

12月7日(土)、岩手県と山形県の協力のもと、山形市避難者交流支援センターにて岩手県交流会を開催しました。岩手県を通じて広報チラシを配付していただいたこともあり、沿岸部出身の方々が参加してくれました。

交流会には岩手県生活再建課、山形県危機管理課復興・避難者支援室の職員も参加しました。

震災や山形へ避難に至るまでの話にもおよび、当時の様子や実際に見た津波のことなど「今だからこうしてお話できるけど」と言う釜石市出身の女性の言葉が印象的でした。地元の復興状況や復興公営住宅への入居等の質問には、地元の職員に直接応じていただき、参加した方からは「今後の生活再建の参考になった」との感想をいただきました。

今回お申込みをいただきながら諸事情でキャンセルされた方も含め、また、岩手のみなさんが集える場を設けたいと考えています。(山形市避難者交流支援センター寄稿)



## From 福島

### 女子力UP☆アクセサリ作り

第16回のMan's cafeが11月22日、二本松市民交流センターで行われました。

今回のワークショップは、「アクセサリ作り」。福島市からアクセサリクリエイターの菅野さんに来ていただき、ひとつひとつ丁寧に教えていただきました。

どんなアクセサリに仕上がるかは、出来上がってからの楽しみ♪ はじめは慣れない手作業にみんな真剣な表情。作業に慣れてくると、ママ達のおしゃべりも盛り上がり始めました。そして、パールのお花の形の指輪が完成!

「とても素敵」、この指輪をつけるだけで女子力UPしちゃうね」と大満足のママ達。お茶タイムでは、なかなか他では言えない悩み話も、「うん、そうそう、分かる分かる」と共感しあえるママ達のおかげで、気持ちもすっきり。

心穏やかに笑顔で過ごせる時間は、とても大切に貴重な時間だと思っています。これからもみんなの笑顔がこの場所で繋がるようにしていきます。(榊井)



NPO Earth Angels

♪♪ご相談・お問合せ

Mail:np0.earth.angels@gmail.com

TEL:070-5624-9196 (安齋)

070-5625-0409 (榊井)

♪活動内容詳細などはブログやFacebookでお知らせしています。ぜひご覧ください♪

■ブログ: <http://ameblo.jp/earth-angels130115/> ■Facebook: NPO Earth Angels

### つながる「パパさろん」はじまる。

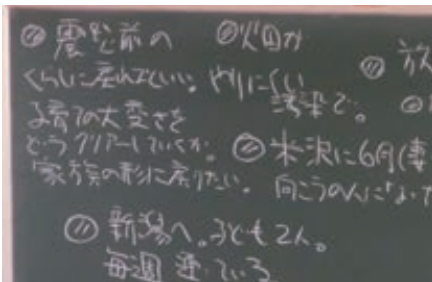
伊達市の保原中央公民館で11月14日(木)夜に、「パパさろん」が開催され、12名の参加者が夕食を共にしながら語り会いました。

この集まりは、伊達市が主催する「パパ・ママさろん」という昼・夜2部構成のうちの、夜の部。県外に避難している家族のパパ同士の交流を市町村が企画する、初めてのケースです。

司会担当の「NPO法人りょうぜん里山学校」の関さんが、参加者から出された話題をひとつひとつ書き出していった黒板には、震災後の家族の変化や、父親の存在意義、夫婦間での考え方の違いのことなど、さまざまな話題が並び、震災後にパパ達が抱えているもの大きさや物語っていました。「孤独に悩んでいる父親はまだ多く、こうした場への参加者が今後増えるように働きかけていきたい。」と市の担当者は語ります。

パパさろん、  
次回は2月の  
開催です。

(Hiroty)



## From 宮城

### 南三陸町「山内鮮魚店」

元気に営業中!



山内鮮魚店は、3月11日の大津波により、会社と社長の自宅すべてが流されました。

しかしその後、「南三陸を取り戻したい、みんなの笑顔を取り戻したい」という一心で、被災を免れた高台での営業再開に至りました。

「買い物する場所があつて町が活気づくのは、いいことだな。」と山内社長はにこやかに笑います。

現在では南三陸町や気仙沼から仕入れる鮮魚のほか、精肉、野菜、日配品、お酒なども販売。隣接している食事処ではランチタイムから海鮮丼やいくら丼、トンカツ定食などの日替わりメニューが楽しめます。被災した中心街にある仮設商店街「南三陸さんさん商店街」に2号店もオープンし、従業員一同、元気に営業しています。



三陸の港  
町、南三陸  
町へお越し  
の際は、ぜ  
ひお立ち寄  
りください  
い!(多田)

◇今が旬の海鮮のお取り寄せはこちらのURLからどうぞ!

<http://www.yamauchi-f.com/index.html>

山内鮮魚店「商工団地店」

〒986-0725 宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田 150-35

営業時間 8:00~18:00 定休日 毎週日曜日

TEL:0226-46-2159 / FAX:0226-46-4311

### カウンセリング・ルーム メール相談: [ryokusuinomori@yahoo.co.jp](mailto:ryokusuinomori@yahoo.co.jp)

☆毎週金曜日14:00~16:00は「復興ボランティア支援センターやまがた」にいらしてください♪

※駐車場はFM山形ビル裏の2台分、大通り向かい側「ラーメン玄龍」裏に3台分(看板あり)があります。

※年末年始のお休みは 12/27と1/3 です。



### ままカフェ@ふくしま 出張情報交換会

11月27日、山形市避難者交流支援センターにて「ままカフェ@ふくしま 出張情報交換会」が開催されました。帰福ママ対象のサロンを運営している「ビーンズふくしま」の富田さんが、福島に戻ったママの声を届けに来てくれました。

ままカフェ@ふくしまは、福島生活を再開したママの居場所のような、普段は周りに言えない不安・悩みを共有する場として、月に1度気軽に集まれる機会を提供したいと始めました。すぐに解決できない問題も多いけど、皆で話すうちに勇気や元気をもらったというママも多いそうです。

今回の出張情報交換会では、グループごとに出たいろいろな心配事に対して、富田さんが優しくお話しして、参加したママたちは頷きながら真剣に聞いていました。

今後、ままカフェは福島市、郡山市に加えていわき市、白河市でも開催されます。帰福を考えているママの参加も大歓迎!とのこと。11月より「ばばカフェ」も始まりました。ぜひパパにも教えてあげてください。



#### 【お問い合わせ先】

東日本大震災中央子ども支援センター 福島窓口  
TEL : 024-573-0150 FAX : 024-573-0151  
WEB : <http://ccscd.beans-fukushima.or.jp/>

### 新そば祭り交流会での 心のふれあい〜宮城県へ〜



そば打ちとそのサポート、交流をするボランティアが山形から出向き、被災地の地元の皆さんと協力して開催した「新そば交流会」が、11月10日(南三陸町平成の森仮設住宅)と11月17日(石巻市みなと荘)におこなわれました。

そのうち、石巻市みなと荘での新そば交流会は晴天に恵まれ、予想をはるかに超える地元の方が集って下さいました。そば打ち体験コーナーも大人気で、次々と来場者がそば打ちを楽しみました。打ったそばは「これ、うどん?」と見間違えるほどの極太だったり、出来栄はさまざまでしたが、先生が打ったそばと体験者が打ったそばを合わせて170食、来場者とボランティアスタッフがみんな笑顔で美味しくいただきました。

そばをゆでたり、差し入れの庄内柿の皮むきをしながら、地元のお母さん達から現在の暮らしの話やゆっくりにお聞きすることができました。復興が進んでいない部分は多いですが、震災をきっかけにつながった心の交流はしっかり実を結び、たくさんの元気につながっていると感じました。(鶴岡市K)



## シアワセココロ

### しあわせココロのつくりかた①6 【人生は訓練の連続】

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理

私たちは、次々とやってくる高い壁に果敢にも挑み続けてきた存在です。

生まれてきたばかりの赤ちゃんは、自分で座ることも立つことも出来ません。寝返りやハイハイだって、何度も何度もチャレンジして出来るようになるのです。今は、出来ることが当たり前のように思えることでも、初めは上手く出来なかったでしょう? それは今だって、同じなのですよね。長い時間をかけて身に付く人もいれば、新しいことをすぐにクリア出来る人もいます。大切なのは身に付くまでにかかった時間ではなく、それが出来るようになった過程だけ。人と比べて価値を図るのでなく、自分自身を見つめて、どう成長してきたかを見つめてみましょう。

昔から、一つも成長してないなんてことは決してありませんよ。もし見つからないとしたら、自己否定の思いがはびこっているのかもしれないのでリセットしましょう。

たとえ、年老いても、体が動かなくなってきたとしても、成長を続けることは出来るものです。できなくなったことは受けとめて、今やりたいことを見つけ、そちらに気持ちを向けてくださいね。好奇心は人を育てます。

人は最期の一瞬まで、前に向かって進むことが出来る存在なのです。一度限りの人生を通して、あなた自身の心を育てていきましょう。心を育てていくことも訓練、訓練!です。



# 今月のキーワード 公立高校進学

ここでは避難されている方の公立高校出願に関する取扱いを一部ご紹介いたします。詳しい内容を確認したい方は、各問い合わせ先までお願いします。

## 【山形県の高校への志願について】

「平成26年度震災による福島県等からの山形県立高等学校への受検に係る実施要項」より抜粋

### ① 住民登録

本県立高等学校を受検しようとする者は、入学までに、本県に住民登録を行うものとするが、本県の中学校を卒業見込みの者については、本県内への住民登録を条件としない。この場合、在籍中学校の所在地を受検生の現住所とみなし、本県の学区制に従い受検できるものとする。

### ② 学区外志願の認定

本県外からの志願を許可する基準は「一家転住等」であり、震災の影響の場合であっても、保護者と同居をしない転住（本人のみの転居等）については許可しない。ただし、保護者の認定については弾力的に対応するものとする。

### ③ 区域外就学の生徒の県外受検

県内の中学校を卒業見込みの者が本県外公立高等学校に入学志願する場合は、「山形県公立高等学校に志願しない旨の証明願」を本県教育委員会教育長に2部提出すること。

「お問合せ」 山形県教育庁高校教育課

☎023(630)3067

※より詳しい内容は、下のQRコードから「平成26年度震災による福島県等からの山形県立高等学校への受検に係る実施要項」をご覧ください。



☆山形県では、東日本大震災により被害を受けたと認められる方に対して県立高等学校の受験料及び入学料を免除しています。具体的な要件等の詳細につきましては、県ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

「お問合せ」 山形県教育庁総務課

☎023(630)2233

## 【福島県の高校への出願について】

「平成26年度福島県立高等学校入学者選抜実施要項」より抜粋

### ① 避難により県外の中学校に住民票を移さずに転学した場合

避難前又は転居予定の居住地のいずれかの通学区域の高校を選択し出願ができます。

### ② 避難により県外の中学校に住民票を移し転学した場合

転居予定（避難前を含む）の居住地の通学区域の高校に出願ができます。

※①②は出願書類に加え、「住所等に関する届出書」が必要になります。

### ③ 帰還先の通学区域内に通学できる普通科の高等学校がない場合

通学区域外の高等学校へ出願できます。  
実施要項に定める出願書類を提出することになります。

・福島県川内村に帰還している受験生が該当します。（平成25年10月現在）

※より詳しい内容は「平成26年度福島県立高等学校入学者選抜実施要項」をご覧ください。

※いずれの場合も、実施要項に定める県外からの出願書類（保護者が出願先の高等学校の通学区域に居住することになることを証明する書類を除く）に加え、「住所等に関する届出書」が必要になります。

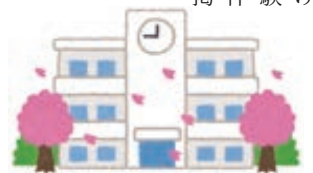
「お問合せ」 福島県教育庁高校教育課

☎024(521)7772

山形県立高等学校の受験料及び入学料の免除について



平成26年度福島県入学実施要項



## motto みんなの声

● 妹が震災後、長野県松本市に母子避難しました。私は実家を継いでいるので、両親から「家のことは心配しなくて大丈夫だから」と言われたけど、ここに残る決心をしました。妹夫婦はまだ年に2、3回しか会えない生活が続いています。このまま何年、離れ離れの生活を続けるのか？旦那さんが移住するべきか？まだ答えが出せず、悩んでいるようです。（二本松市在住）

● 帰福したばかりの頃は、放射能の危機感からいろいろ制限してたけど、最近、ゆるくなっていることに気がきました（汗）やっぱり自分の意志を確認するためにも、お話会などに参加して同じ思いのお母さん達とお話は必要ですね。（郡山市在住）

● 福島市から避難してあっという間に3年が経ち、子ども達も米沢の方言を話し、地元になじんでいます。避難先に慣れてしまい、帰る事情ができた時に子ども達の悲しい顔はもう見たくありません。福島市に戻るか米沢にこのまま暮らそうか考え中です…。（福島市→米沢市）

● 今まで近くにいた人達が誰一人いないので、「自分に何かあった時に娘は…」と毎日不安を抱えながら生活しています。そんな中でも娘が外で元気に遊んでいる姿を見て日々成長しているなど嬉しく思います。（南相馬市→山形市）

### 「みんなの声」に「おみやぎを送ろう」

kizuna@yamagata1.jp

に、タイトル「みんなの声」で送信してください。以前と今のお住まいの市町村も添えてね。

うるかむへの要望や意見、質問なども受け付けています。

ホームページのメールフォームからも送信できますので、お気軽にご利用ください!!

モバイル、スマホOK!



# おすすめ情報

## [すべての地区]

### ■よりそいホットライン

もう、あなたをひとりにしたくない。  
どんなひとの、どんな悩みにもよりそって一緒に解決する方法を探します。電話相談の専門員がお待ちしています。  
ひとりで抱え込まずに、お電話ください。秘密は守ります。

フリーダイヤル：0120-279-338

- \*携帯電話（PHS）、公衆電話からもつながります。
- \*岩手県・宮城県・福島県以外の方  
(岩手県・宮城県・福島県からおかけの方は 0120-279-226)
- ・暮らしの中で困っていること、気持ちや悩みを聞いてほしい方
- ・性暴力、ドメスティックバイオレンスなど女性の相談
- ・性別や同性愛などに関わる相談
- ・死にたいほどのつらい気持ちを聞いてほしい方

※外国語（7ヶ国語）による相談や聞き取りが難しい方のFAXでの相談にも対応しています。（FAX：03-3868-3811）  
毎月11日は『被災者支援の日』午前10時～午後10時  
\*全国にお住いの被災者の方のための専用回線を設けます。

### ■「南相馬市ボランティア活動センター（南相馬市小高区）」の年末年始の活動日をお知らせします。

[活動日]

年末：平成25年12月29日（日）の午前中まで活動

年始：平成26年1月4日（土）の午後より活動

[活動内容]

依頼によりボランティアを派遣し瓦礫撤去・側溝掃除・草刈り等の活動

[定休日]平成26年1月20日（月）より、毎週月、火の活動を休止します。なお、月、火が祝祭日の場合は活動し、振り替え休日は設けません。

[問合せ・ボランティア派遣依頼先]

〒979-2124 福島県南相馬市小高区本町2-89 小高区社協会館  
NPO法人 災害復興支援ボランティアネット  
南相馬市ボランティア活動センター センター長 松本光雄  
TEL：0244-26-8934 / 090-6046-5976（松本）

電話受付時間 10:00～18:00（年末年始以外）

☆ボランティアさん派遣依頼は、おおよそ一週間前までにお申し込みください。

みなさまからの情報をお寄せ下さい！



メッセージ、サービス、イベントや日々のつぶやき、要望など、みなさまからの情報をお待ちしています！

### ■復興ボランティア支援センターやまがた

[TEL]023-674-7311 [FAX]023-674-7312

[E-mail]kizuna@yamagata1.jp



## [村山・置賜地区]

### ■まちの保健室

ハンドマッサージでリラックスしながら、健康チェック、健康相談にお答えします。お気軽におこし下さい。

【山形市】山形市総合スポーツセンター3階（山形市落合町1）

日時：1月16日（木）10:30～12:30

【米沢市】万世コミュニティーセンター

（米沢市八幡原5-4149-9）

日時：1月22日（水）、2月19日（水）、3月19日（水）  
10:00～12:00

[問合せ] 山形県看護協会 TEL023-685-8033

## [村山・庄内地区]

### ■トータル・ジョブサポート山形・酒田

～県とハローワークが共同であなたの就職をサポートします～  
利用者の希望に応じて相談内容を複数の施設（山形県若者就職支援センター・山形県求職者総合支援センター・ハローワーク・※庄内は+若者サポートステーション）で共有いたしますので、何度でも自分の状況を説明する必要が無く、ワンストップによる就職支援が可能です。

また、利用者の方と一緒に、就職を実現するための計画を作成し、支援対象者に応じた集中的な支援（チーム支援）を実施します。

対象：○ 東日本大震災による山形県内への避難者

○ 45歳未満の若年者

○ 住居の喪失や生活資金不足等により求職活動

または生計の維持が困難な方

※各施設の主な機能※

- ・若者就職者支援センター：適職診断、就職支援講座、キャリアカウンセリングなど
- ・若者サポートステーション：通学も仕事もしていない若者への就労の動機付けなど
- ・求職者総合支援センター：生活資金、住居相談など
- ・ハローワーク：職業相談・職業紹介、個別求人開拓など

【山形市】

場所：山形テルサ1Fハローワークプラザやまがた内  
（山形県山形市双葉町1丁目2-3）

時間：月～金 9:30～18:00、土 10:00～17:00  
※祝日・年末年始除く

[問合せ] トータル・ジョブサポート山形

TEL：023-608-2037

【酒田市】

場所：酒田産業会館1階 異業種交流プラザ内  
（酒田市中町2丁目5-10）

時間：月～金 10:00～18:00

[問合せ] トータル・ジョブサポート酒田

TEL：0234-21-0810

## うるかむは各地に設置しています

【山形市】復興ボランティア支援センターやまがた/村山総合支庁/山形県庁1Fロビー/山形市内の公民館・コミュニティセンター（28施設）/山形県立博物館/山形市避難者交流支援センター/山形市総合福祉センター/山形テルサ1F/百目鬼温泉/真宗大谷派山形協会/立石寺華蔵院/ままカフェ@home/福山ひろば/ふくしま子ども未来ひろば/あいびい保育園/りとる福島事務局/山形市市民活動支援センター/チェリア/イオン山形南店/生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内）/ひまわりマッサージ【天童市】天童市避難者サロン・AtTendoひろば【寒河江市】寒河江市社会福祉協議会/フローラSAGAE1F避難者交流ひろば/村山総合支庁西庁舎/寒河江市立図書館/寒河江郵便局/ゆ〜チェリー【上市市】上市市社会福祉協議会/上市まちづくりセンター「ござつてえ」/長屋門ギャラリー【東根市】東根市タントクルセンター【村山市】館葉プラザ【米沢市】置賜総合支庁/避難者支援センターおいで/米沢市社会福祉協議会/すこやかセンター/アクティヴ米沢/米沢市立児童会館/ハラク書店/万世コミュニティーセンター/おいたまサロン・ふわっと/moto808【南陽市】南陽市社会福祉協議会【飯豊町】道の駅いでめざみの里観光物産館【高畠町】高畠町役場1F/浜田広介記念館/永和軒【川西町】おきたまネットワークサポートセンター/おもいで館【鶴岡市】鶴岡市立図書館/フクシマの子どもの未来を守る家【酒田市】酒田市ボランティアセンター/酒田市公益活動支援センター/NPO法人にこっと【庄内町】庄内町社会福祉協議会【三川町】庄内総合支庁/イオンシネマ三川【新庄市】最上総合支庁【金山町】山形県遊学の森「木もれび館」【福島県】元気玉プロジェクト推進本部/うつくしまNPOネットワーク/NPO法人福島ライフアイド/NPO法人シャローム/子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク【宮城県】東北自動車道菅生PA上下/東北ろっけんパーク【秋田県】道の駅せんなん

# ひと休み

いろいろ鮮やかにおもてなし♪

## 赤根ほうれん草の 和風サラダ



赤根ほうれん草の赤い根は、甘みが強くてとってもおいしいのです。ぜひ年末年始のおもてなし料理にご活用ください♪

レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

- <材料> 6人分
- 赤根ほうれん草 200g
  - ベーコン 3枚
  - オリーブオイル 大さじ1
  - こしょう 適宜
  - サラダ油 適量
  - 塩こうじ 少々
  - だし汁 適量
  - 卵 6個
  - 酢 少々
  - 市販のポン酢 適量

- <作り方>
- ① ほうれん草は4cmの長さに切る。
  - ② ベーコンは5mm幅に切る。
  - ③ フライパンにサラダ油を熱し、ベーコンをカリカリに炒めたら取り出す。
  - ④ ③のフライパンにほうれん草を根元を先に入れ、次に葉の方を加え、塩こうじ、こしょう、だし汁を加え蒸し煮する。
  - ⑤ <ポーチドエッグを作る> お湯の中に酢と塩を入れ、おたまでくるくる回す。その中に、器に割った卵を入れ、卵白が卵黄を包むようにまとめ、2～3分茹で、半熟になったら、すくって冷水に取る。水からあげて水気を切る。
  - ⑥ 器にほうれん草を盛り、ポーチドエッグをのせて、カリカリベーコンを散らし、ポン酢をかけていただく。



### 団体紹介 大曾根餅つき保存会

私ども大曾根餅つき保存会は、軽トラックに臼・杵・セイロ・ガスコンロ等道具一式をのせ、幼稚園・保育園・小中学校・町内会・各種イベントに出張餅つきを行っている団体です。

東日本大震災以降、被災地の避難所・仮設住宅・復興イベント等で100回以上炊き出しを行ってまいりました。最近、山形に避難されている方々の交流会・保養活動での餅つきに力を入れております。来年3月まで、大人100円・子ども50円の参加費で出張餅つきをうけたまわっておりますので、是非お声をかけて下さい。

お問い合わせはこちら 大曾根餅つき保存会 代表 新関徳次郎

〒990-2374 山形市大字古館31  
TEL：023-643-2513 E-mail：ymn-shun@isis.ocn.ne.jp

支援センターのサイトをご覧ください→

<http://kizuna.yamagata1.jp/> 編集部より

通常より1週間遅くなります

次号は1月22日発行です

情報提供や寄稿は、  
1月8日までにお願いします。  
お待ちしております！

2014年はもうすぐ・・・  
ひとつでも多くの喜びと  
幸せが訪れますように  
来年もどうぞよろしく  
お願いします！

#### 避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう！ささえあおう！  
復興支援プロジェクトやまがた  
〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号  
「復興ボランティア支援センター」やまがた  
TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312  
E-mail kizuna@yamagata1.jp  
WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

- \* 皆さんに支えられて過ごした山形での生活は、私にとって、とても充実していて絆を再確認した大切な時間となりました。また来年も笑顔で会えますように♪ 良いお年をお迎えください。(まき)
- \* 今年は山形の避難生活を終え、福島で家族揃っての生活の始まり。別れと出会い、そして再会。いろんな思いが詰まった一年でした。来年も笑顔がいつぱいの年にしたいです！みなさまも風邪に気を付けて、よいお年をお過ごしください。(じゅんちゃん)
- \* 冬の夜空は星がきれい、ついつい眺めちゃいます。癒し効果あります。(なつ)
- \* 避難者のクリスマス会にお呼ばれました。会に混ざりながら、もし山形が被災して福島の人に助けられる時がきたらこんな感じでお世話になるのかしら？と妄想。みなさん優しくて、楽しかった♡ みなさん良いお年を！(多田)
- \* 冬も雪も好きじゃないけど毎年過せるのは、あつたか〜いイベントが盛りだくさんだからかも……。クリスマスにお正月、バレンタインにひな祭り、春！(海)
- \* 避難おじいちゃんが亡くなったと聞いて落ち込んでいます。直前に同郷の方達と再会することができ喜んでおられたと聞き、前向きな気持ちになろうと考えています。(くまモン)
- \* 色々あったこの一年、年末年始は冬眠のごとくゆっくり家で過ごしたいと思えます。良いお年を。(サチ)
- \* 「立て、立つんだジョー。」っていう丹下段平の台詞に、苦しいのはジョー本人なのにいつも勝手な事言ってるよなー、とどこかしら若い頃は感じていましたが、震災後2年目にして、とつあんは全てを一緒に感じた上でそれを言っていたのだと共感しています。ところで今何ラウンド目？(明日のHiroppy)

